



きらめけ! 有年っ子

赤穂市立有年小学校
赤穂市西有年2853番地
TEL 0791-49-2081
発行者 西村 博子

2学期スタート!一人一人の輝きを学級・学校のパワーに!

長かった夏休みも終わり、今日から2学期が始まりました。有年っ子一人一人の表情と姿は、1学期よりも大きく、たくましく見えます。

今年の夏も厳しい暑さとなりましたが、パリオリンピックでの日本人選手の活躍や高校球児の熱戦など、心が熱くなった夏でもあるのではないのでしょうか。

この夏休み中、大きなけがや事故の連絡もなく、子ども達が元気に過ごせていたことをうれしく思います。ご家庭、地域で子ども達を見守っていただき、ありがとうございました。

2学期は、さまざまな学校行事や学年の行事が予定されています。きっと子ども達は、自分の目標をもって取り組み、その力を発揮してくれることでしょう。

その力が、学級や学校を盛り上げ、よりよい方向へと進んでいく活力になると信じています。私たち教職員はそのがんばりをしっかりと捉えていきたいと思えます。今学期も、学校教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



ふれあい美化活動へのご参加、ありがとうございました

8月24日(土)の「ふれあい美化活動」では、たくさんの保護者の皆様のご協力のもと、校舎内外を掃除していただきました。子ども達も久しぶりの学校の掃除を一生懸命に行いました。

おかげさまで、きれいになった校舎で、気持ちよく2学期のスタートをきることができました。暑い中での作業となりましたが、手際よく、そして快く作業をしていただきましたこと、心よりお礼申し上げます。



通学路点検を実施しました

8月29日(木)に、赤穂市教育委員会、赤穂警察、国土交通省、県・市土木課、自治会、田淵議員、小学校、幼稚園とともに、通学路の点検を行いました。車の行き来が多い箇所や木々が茂って見通しが悪い箇所など、実際に現地へ赴き、危険性を確認しました。

日頃から、自治会の皆様には登下校の見守りだけでなく、草や木の伐採など、子ども達が安全に歩けるようにご協力いただいております。ありがとうございます。

今後も、事故なく、安全・安心して登下校ができるように取り組んでいきたいと思えます。

地域の皆様、保護者の皆様には、引き続きのご協力をお願いいたします。



「地域とともにある学校」として②

学校だより第7号で、「学校適正配置・適正規模」Q & Aを取り上げました。

これからの有年小学校の在り方を考える時、小規模校としてのメリットをいかした取り組みを進めていくことが求められます。

今回は、少人数のよさをいかした取組をQ & Aで紹介したいと思います。

Q：少人数だと、授業で多様な意見に触れる機会が少ないのでは？

A：有年小学校では1時間の授業の中で、必ず全員が自分の意見を言う機会があります。そこから、意見交流や対話活動を行い、互いの意見を認め、受け入れ、高め合う活動に取り組んでいます。一人一人の思考を深め、多様な意見を引き出し、児童が主体的に発言する経験をとおして、表現力やコミュニケーション力の育成、そして、違う意見を受け入れ新たな意見を導く合意形成の力もめざしています。

Q：少人数だと、体験学習が制限されるのでは？

A：いいえ、そんなことはありません。少人数であることは、充実した体験活動を行うことができます。校外学習では、少人数のため機動性が高いので、効率よく見学や体験を行うことができる他、疑問に思ったことを質問しやすいので、学びが深まります。また、学習においても教具使用時（顕微鏡、ミシン等）や制作、作業においても、道具や用具が一人ずつ使用できるので待ち時間がなく、スムーズに学習が進められます。さらに、教員が個々のつまずきや困り感を把握しやすいので、ていねいな個別指導を行うことができます。

Q：クラス替えがないと、人間関係が固定するのでは？

A：確かに、小学校6年間同じ仲間と過ごす、友だちの得意なことや苦手なこと、個性など、よく分かるようになります。ただそれは固定的な見方をしているのではなく、相手の本質をよりよく理解し、互いの良さを重ね合い、短所を補い合って、よりよい人間関係を作っていくことにもなります。

有年小学校では、学級での人間関係の充実のみならず、縦割り班活動や学年合同授業なども取り入れ、全校の仲間とふれあう機会を大切に、思いやりの心や相手を大切にする態度、自尊感情などを育てています。また、幼小・小小・小中連携にも積極的に取り組み、人間関係の活性化に取り組んでいます。

Q：少人数だと、学校行事を行うのが大変では？

A：他の中規模・大規模の小学校では、6年生もしくは高学年が中心となって学校行事の準備や運営を行います。有年小学校では、学校行事の担い手が自分たちであるという意識のもと、6年生をリーダーとして全学年で学校行事の準備や運営に取り組んでいます。もちろん、他校が大人数で行っている仕事を小人数で行うのですから大変です。しかし、この経験を通して、「企画する力」「やり遂げる力」「協力する力」「他者を大事にする力」「責任感」「連帯感」「自信」「次への活力」などを育むことができます。

どの子にも活躍の機会があり、力を発揮できる場が有年小学校にはあります。そして、この経験がこれからの子ども達の力となっています。

☆学校規模適正化説明会（保護者向け）☆

学校規模適正化について、保護者の皆様にもご理解いただきたく、説明会を開催させていただきます。

敬老参観日・オープンスクールの後の約15分を予定しております。ぜひ、ご参加ください。

○日 時：令和6年9月13日（金）

14：10～14：25 （児童下校：14：30予定）

○場 所：有年小学校 音楽室

